



SHRM ESSENTIALS 日本語プログラム

2日間で人事の仕事の定義と手法を学び世界基準の人事資格が取得できる

HRAI 一般社団法人 人事資格認定機構

はじめに

これまで日本では人事の仕事は重要視されてきませんでした。人事の仕事といえば募集、採用、給与計算、などが中心ですし、人事戦略が経営戦略として組み込まれてこなかったのが現状です。しかし、これまでの大量採用、終身雇用、就社、年功序列のスタイルはもはや機能しなくなっております。仕事の環境についても、世界に大きく後れをとっていた「リモートワーク」が、コロナ渦という外的危機によりやっと日本でも進みました。現在コロナ渦で急速に進む未曾有の「働き方改革」「働き方変容」の時代の担い手は人事です。そして日本の高齢化、人口減少という課題や加速する経済のボーダーレス化で、外国からの優秀な人財の獲得の必要性がますます高まっています。日本の企業においてもいかに有効な「人事戦略」を構築し、実施していくかということが真剣に検討しなければならない時代になってきました。

一方で世界に目を向ければ、人事は専門職として認識されており、キャリアと知識に磨きを掛けている人事のプロが活躍しています。大学には人事教育カリキュラムがあり、人事の職に就いてからもシャームなどの団体に属して継続的教育を受け、資格取得の勉強に励みキャリアアップを続けています。こういった人事の分野は特に米国において非常に進んでおり、シャームはそのリーダー的存在です。私たちは日本の人事ひいては企業の皆様を応援したいと考え、人事の教育プログラムを提案し、人事の資格認定を普及して参ります。

SHRMシャームとは



世界最大手の人事プロフェッショナル組織であるSHRMシャーム
(Society for Human Resource Management) は、
アメリカにて設立されてから70年を超える歴史があり、
**世界168ヵ国に人事プロフェッショナル会員31万人を有す
る人事プロフェッショナルの為の協会です。**

世界的に人事教育・啓蒙をリードする組織として認知されています。



HRAI（一般社団法人 人事資格認定機構）とは



これまでSHRMシャームの日本への進出は長く求められていましたが実現していませんでしたが、ASTAR LLPとの提携によりこの度実現いたしました。2020年10月ASTAR LLPは、SHRMシャームとパートナー契約を締結し、世界初となるSHRMシャームのプログラムの英語以外の言語化（日本語化）のSHRMシャームとの共同開発、並びに日本でのSHRMクレデンシャル資格付与を行うこととなりました。

それに伴い2020年11月11日に一般社団法人【人事資格認定機構】Human Resource Accreditation Institute (HRAI)を設立し、世界に通用するグローバル人事プロフェッショナル育成のための教育・資格・認定・啓蒙活動を行っています。

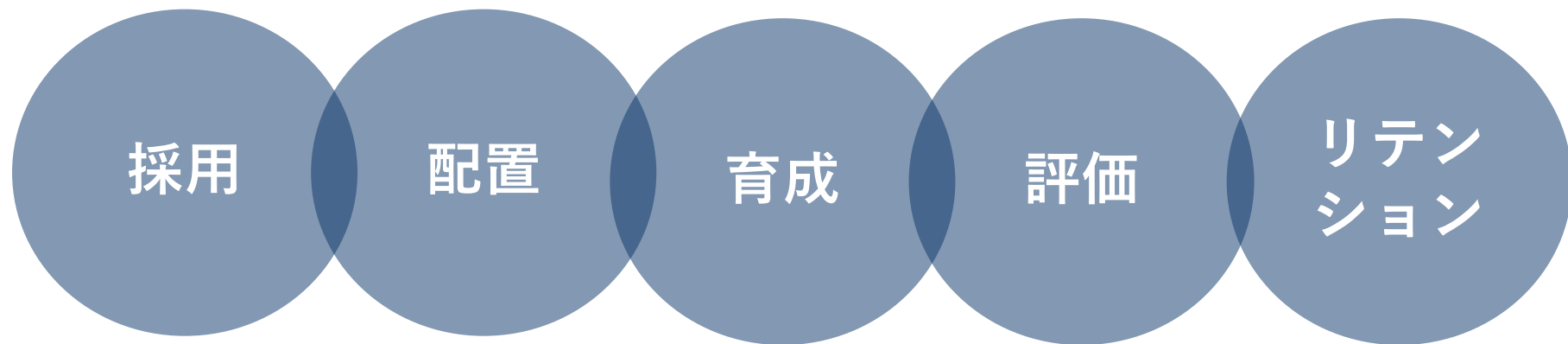


一般社団法人 人事資格認定機構 Human Resource Accreditation Institute
代表理事 華園ふみ江 Fumie Hanazono, Chair of Executive Board
(HRAI運営組織/SHRM公認パートナー) ASTAR LLP
President & CEO 華園ふみ江 Fumie Hanazono

SHRM ESSENTIALSプログラム

SHRM Essentialsプログラムは、人事（戦略的・運営的・管理的）の役割の定義をはじめ、企業・組織にとってどのような人財を迎え入れ活躍、成長、貢献してもらうのかといった、企業・組織の文化を司る「人事哲学」の重要性も解いています。「人事哲学」に基づいた教育、評価、報償をシステムに落とし込み、人事制度の構築・運営をリードする人事。経営戦略の重要な役割を担う人事契約すなわち人事戦略をもったグローバル人事プロフェッショナルの重要性についても学ぶことができます。そういった内容から、SHRM Essentialsプログラムは現在人事に携わっている人のみならず、経営者、部下を持つ管理職、これから人事の職を目指した方など幅広いビジネスパーソンに向けたプログラムとなっています。

適切な「人財」（ヒューマンキャピタル）の



が可能になる。

SHRM Essentials日本語プログラム紹介

- ✓ 日本語で学べる世界基準の人事基礎
- ✓ 世界で権威のあるSHRMからのクレデンシアル資格付与
- ✓ 6つのモジュールで人事の仕事の定義と実践が学べる



- モジュール1 人事とは（人事部の機能と人事プロフェッショナルの定義を学ぶ）
- モジュール2 人財獲得（組織の目標を達成する為の人財獲得論とメソッドの習得）
- モジュール3 報償制度（報償制度の目的と効果的な報償制度の構築と運営法の習得）
- モジュール4 社員教育と育成（大人の学びの法則に基づいた教育と育成方法を学ぶ）
- モジュール5 パフォーマンスマネジメント
（組織の成長と人財の成長をリンクする手法の習得）
- モジュール6 雇用に係る法律（労働法を基に、雇用の均等、D&Iの理論を学ぶ）

- ◆世界165ヵ国5万人の受講実績（英語原版）
- ◆世界初！SHRMの教材を英語以外の言語で提供
- ◆日本初！SHRMクレデンシャル資格が日本語プログラムで取得できます。
- ◆丸2日間で人事の横断的知識がマスターできます。
- ◆5名以上で講師を派遣します。
- ◆日本語・英語で講義を行うバイリンガルプログラムもございます。



よくあるご質問

A:誰が受講すべきですか？

「人財」に関わる全ての人です。

経営者・部下を持つ部門長・マネージャー、人事部長、人事部員など、組織単位の研修であれば、取締役研修、マネージャー研修にも最適です。

A:受講すると何ができるようになりますか？

これからの人事は「哲学・戦略・数字」

経理部に、簿記の知識のない人を雇いますか？

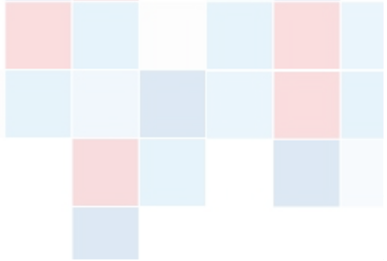
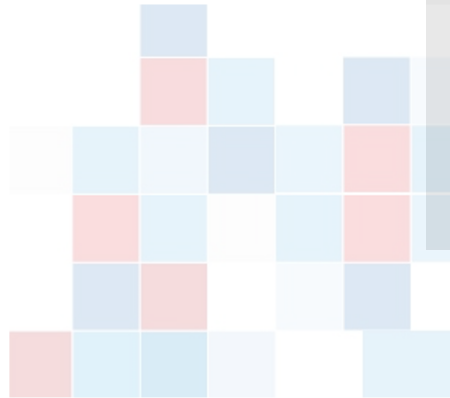
人事の簿記と考えてください。人事戦略、手法、運用がマスターできます。

A:費用（経費）が気になります

人財の研修費用を経費（出費）と考える時代は終わりました。

組織にとって研修費は（投資）です。そして、社員にとっては（報奨）です。

実際の受講生の声

- 
- ◆人事の実務20年を経て、やっと人事の仕事の定義、意義が俯瞰しました。
(グローバル企業CHRO)
 - ◆SHRMクレデンシャル資格を取得し、やっと人事のプロであることを社会的に認められました。(日系大手企業HRマネージャー(米国人))
 - ◆経営者として「人事」を横断的に学べ、どのような人事戦略を経営戦略に組み込むかを考える基礎力を習得でき、経営に即実行していきます。(経営者CEO)
 - ◆参加型、貢献型の講義進行で、受講者間のアクティビティーが興味深く、他の組織での人事施策・課題などを知ることができて刺激的でした。
(日系大手企業人材開発室長)
- 

SHRM Essentials 日本語プログラム

**受講料 1人180,000円
(税込：198,000円)**

※団体割引の適用がございました。



SHRM Essentials バイリンガルプログラム (日本語英語による講義・教材提供)

**受講料 1人 220,000円
(税込：242,000円)**

※団体割引の適用がございました。